

「誤嚥性肺炎で絶食・経静脈栄養を選択した場合(高カロリーを除く)の予後に関する研究」に対するご協力をお願い

い

1. 対象

2015 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までの期間で、当院に誤嚥性肺炎・肺炎で入院された全患者様を対象とします。

2. 研究内容

・研究名 誤嚥性肺炎に食事形態が与える影響

・承認番号：第 号（令和 年 月 日）

・本研究の意義

高齢者の肺炎は、本邦の死因の多くを占めていることから取り組むべき喫緊の社会的課題の一つです。その中でも誤嚥性肺炎は高齢者の肺炎の大部分を占めており、誤嚥性肺炎を発症することで生活の質の低下や生命予後にも大きく影響を及ぼします。

誤嚥性肺炎で経口摂取が危険な状態になった場合には胃瘻や経管栄養、経静脈栄養を選択していくことになります。本研究は、誤嚥性肺炎で絶食、経静脈栄養を選択した場合の予後について検討することを目的としています。

・協力をお願いする内容

新たに何らかの協力・負担をお願いすることはありません。すでに電子カルテ（診療録）に入力されている内容を抽出し解析に用います。

・本研究の実施期間

倫理委員会承認日～2028 年 3 月末日（予定 解析終了まで）

3. 本研究における倫理的配慮について

この研究に関わって収集される情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう慎重に取り扱います。また、本研究実施に際して年齢、性別、患者番号以外に個人を特定できるような氏名、生年月日などの情報は解析の対象とはしません。

4. 利益相反

本研究の実施に関して利益相反のある企業や団体などはありません。

5. お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご希望がありましたら下記までご連絡ください。

研究担当者 長岡 雄平

天心堂へつぎ病院 呼吸器内科

電話 097-597-5777（施設代表）